

科目名	RTW技術	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間コース デザイン専攻		夜間
学年	3	授業形態	講義20% 実習80%
時間数	216	作成者	酒井知可子

【科目到達目標】

既製服のデザイン・縫製の一貫した知識と技術を持った人材の育成。

【科目の概要】

素材の多様化、縫製機器の発達に伴い、デザイナーにとって新しい素材、機器に通じていることはとても重要である。新しい縫い方や異素材を取り入れ、縫製工程を分析し、作品を仕上げることによって既製服縫製のテクニックの習得を目指す。デザイン、製図、シルエットチェック、仕様書、工業用パターン作成、縫製の実習。

【授業計画】 75分/コマ	前期 A	前期 B	【授業計画】 75分/コマ	後期 A	後期 B
1・2/3・4	テーラードジャケット		61・62/63・64	創作デザインドレス	
5・6/7・8			65・66/67・68	(上田学園コレクション作品振替)	
9・10/11・12			69・70/71・72		
13・14/15・16			73・74/75・76		
17・18/19・20	↓	↓	77・78/79・80		
21・22/23・24	脇ゴムスカート	就職課題用作品	81・82/83・84		
25・26/27・28			85・86/87・88		
29・30/31・32			89・90/91・92		
33・34/35・36	↓		93・94/95・96		
37・38/39・40	皮革スカート	↓	97・98/99・100		
41・42/43・44		薄物始末部分縫い	101・102/103・104		↓
45・46/47・48		ベルベット部分縫い	105・106/107・108		子供服
49・50/51・52	↓	チュールレース 部分縫い	109・110/111・112		↓
53・54/55・56	ケミカルレースの縫製	↓	113・114/115・116	↓	↓
57・58/59・60	↓	↓	117・118/119・120	まとめ	まとめ

【成績評価方法】

課題作品10作品の評価60% 期末試験 30% 授業態度 10%

出席点はなし

【教科書・参考書】

上田安子「縫い方全書」服飾手帖社 改訂版、「スカート」「ブラウス」「ワンピース」「ジャケット」
「テーラリングテクニック」上田安子服飾専門学校 最新版

【教材・教具】

縫製用具・、実寸製図用具、トワール、シルクピン、メジャー、筆記用具、裁断鋏など

科目名	パターンメイキングⅢ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間コース デザイン専攻		夜間
学年	3年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	108	作成者	渡辺杉子

【科目の到達目標】

基本パターンから各種デザインパターンへの理論的な展開方法を学び、工業用パターンの作成までを修得。
女子衣料の規格サイズの理解。既製のサイズ展開の基本知識を養う

【科目の概要】

ファッション産業において海外に生産を移行している時代、オリジナルデザイン、シルエットを表現できる技術は、確かなパターン力によるところが大きい。本授業では基本パターンの製図からトワールチェックし工業用パターンを作成。各種デザインパターンへ理論的に展開トワールチェック後、パターン作成まで。基本のアイテムのサイズ展開の方法を修得する。

【授業計画】

75分/コマ	前期		後期
1・2	概論 工業用パターンの知識 テーラードJK作図復習	31・32	ポケット口切り替えジャケット トワール作成
3・4	ジャケット原型(テーラードカラー)カットあり 作図 パターン作成トワール組み立てチェック	33・34	補正、工業パターン
5・6	表襟の展開、見返しの展開 裏地の作成方法 工業用パターン	35・36	縫製仕様書・裏地・芯地のパターン
7・8	ダブル打合わせピークドラペルジャケット 基本からの展開	37・38	↓
9・10	ショールカラージャケットへ展開 基本からの展開パターン作成、見返し作成	39・40	メンズジャケット 作図
11・12	創作デザインスカート ヨーク切り替え フレア、ドレープ説明	41・42	↓ パターン作成
13・14	↓ ヨーク切り替え各種のドレープ	43・44	ラグランコート 作図、トワール組立て
15・16	ブラウス 作図、トワール組立て	45・46	↓ パターン作成
17・18	↓	47・48	創作ジャケット 作図 トワール組
19・20	キュロットスカート 作図、トワール組立て	49・50	表襟、見返し作成 芯地・裏地作成
21・22	↓	51・52	工業用パターン作成
23・24	グレーディング 概論 タイтスカート	53・54	
25・26	身頃基本 ブラウス	55・56	
27・28	↓ ジャケット基本	57・58	↓
29・30	前期試験	59・60	後期試験 パターン作成

【成績評価方法】

課題作品評価 60% 期末試験 30 % 授業態度 10 %
以上を指導要項の認定基準に基づき総合的に評価する

【教科書・参考書】

江副玲子『ドレーピング3年』最新版 実物見本 オリジナルプリント
山路俊美『紳士服製図・型紙の作り方』上田安子服飾専門学校

【教材・教具】

実寸製図用具・トワール(デザインに合わせた的確な厚さの物)・
シルクピン・メジャー・筆記用具・裁断はさみ等

科目名	FDローイング&Fデザイン論Ⅲ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間		夜間
学年	3	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	108	作成者	中村 賢

【科目の到達目標】

企画業務全般、即戦力の構築。

【科目の概要】

市場調査を基本に商品企画、ポートフォリオ作成。

【授業計画】 75分/コマ	前期		後期
1・2	オリエンテーション/PC基本操作1	31・32	プリント企画1(プリントの種類、講義) プリント企画2(既存ブランドNewLine企画テーマMAP)
3・4	PC基本操作2	33・34	プリント企画3.4 (インクジェットプリント、リポート柄作成)
5・6	OEM企業⇒SPAメーカー実践企画プレゼン	35・36	プリント企画5.6 (デザインラフ4着色1)
7・8	OEM企業⇒SPAメーカー実践企画プレゼン	37・38	プリント企画7.8 (PCデザインMAP)
9・10	OEM企業⇒SPAメーカー実践企画プレゼン	39・40	プリント企画9.10 (捺染プリント、リポート柄作成)
11・12	OEM企業⇒SPAメーカー実践企画プレゼン	41・42	プリント企画11.12 (デザインラフ4着色1)
13・14	OEM企業⇒SPAメーカー実践企画プレゼン	43・44	プリント企画13.14 (PCデザインMAP)
15・16	OEM企業⇒SPAメーカー実践企画プレゼン	45・46	P,Pointプレゼンテーション準備
17・18	OEM企業⇒SPAメーカー実践企画プレゼン	47・48	SPA型セレクトSHOP企画1.2 (仕入3ブランド選定、ブランド説明MAP)
19・20	OEM企業⇒SPAメーカー実践企画プレゼン	49・50	SPA型セレクトSHOP企画3.4 (3月仕入商品一覧表)
21・22	OEM企業⇒SPAメーカー実践企画プレゼン	51・52	SPA型セレクトSHOP企画5.6 (3月ベストスタイリング着色画1, 2)
23・24	OEM企業⇒SPAメーカー実践企画プレゼン	53・54	SPA型セレクトSHOP企画7.8
25・26	OEM企業⇒SPAメーカー実践企画プレゼン	55・56	SPA型セレクトSHOP企画9.10
27・28	OEM企業⇒SPAメーカー実践企画プレゼン	57・58	P,Pointプレゼンテーション準備
29・30	テスト	59・60	テスト (プリント企画プレゼンテーション)

【成績評価方法】

課題評価60% 試験評価30% 授業研究態度10%
以上を指導要項の認定基準に基づき総合的に評価する

【教科書・参考書】

配布レジュメ

【教材・教具】

パソコン

【実務経験の内容】

大手スポーツメーカーのデザイナー職を経て、アパレル商品の商品企画を手掛けるとともに現在も日本代表の競技用ウェアの開発にも携わる経験を活かし、実践的なファッションデザインを指導する。

科目名	商品企画	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	後期
コース	ファッションクリエイター夜間コース デザイン専攻		夜間
学年	3年	授業形態	講義 20% 演習 80%
時間数	54	作成者	野田光晴

【科目の到達目標】

現場の内容を明確に理解し作業ができる

【科目の概要】

アパレルの生産から店頭までを考えたマーチャンダイジングとマーケティングを修得

【授業計画】

75分/コマ

- 1・2 一般アパレル業界の解説
- 3・4 ブランディング①コンセプトとターゲット
- 5・6 ブランディング②シーズンテーマとMD週
- 7・8 ブランディング③アイテムの構成
- 9・10 ブランディング④ブランド発信の重要性
- 11・12 ブランディング⑤プレゼンテーション
- 13・14 計数①売り場の計数
- 15・16 計数②MDの計数
- 17・18 シーズン企画①各月テーマとターゲット
- 19・20 シーズン企画②アイテム構成
- 21・22 シーズン企画③各月売り上げ設定
- 23・24 シーズン企画④プレゼンテーション
- 25・26 期中企画①リサーチ 追加企画
- 27・28 期中企画②売上からの提案
- 29・30 期末テスト

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

科目名	ファッションビジネス論Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	前期7回
コース	ファッションクリエイター夜間コースデザイン専攻		夜間
学年	3年	授業形態	講義 80 % 実習 20 %
時間数	25	作成者	榮 和代

【科目の到達目標】

アパレル業界で役立つ専門的なビジネス知識の構築。

【科目の概要】

アパレル業界に必要なキーワードとファッションの流れを解説。

ファッション業界のしくみを知り、商品企画から生産、流通、販売促進にいたる専門知識を講義、映像解説により

【授業計画】 75分/コマ

- 1 繊維ファッション産業の流れ
- 2 ファッションビジネスの最近の傾向
- 3 アパレル企業の概要
- 4 小売企業 百貨店、量販店、専門店の概要
- 5 マーケティングの基礎知識
- 6 マーケティングの分類方法
- 7 ファッションマーチャンダイジングの基礎
- 8 アパレル企業の商品化計画、小売企業の品揃え計画
- 9 小テスト
- 10 ファッション流通、
- 11 アパレルメーカーと小売企業の取引
- 12 アパレル企業の計数知識
- 13 売上高、粗利益、目標達成率、前年対比、商品回転率、坪効率、客単価
- 14 テスト

【成績評価方法】

課題評価50% 試験評価40% 授業研究態度10%

【教科書・参考書】

書籍『よくわかるアパレル業界』

書籍『ファッションビジネスⅠ』

【教材・教具】

配布プリント

科目名	コンピュータ演習Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間	期	前期
コース	ファッションクリエイター夜間コース デザイン専攻		夜間
学年	3年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	25	作成者	林 和子

【科目の到達目標】

Illustrator&Photoshopのデザインソフトの活用し、仕様書などに必要なツールの修得する。
指示書などに必要なハンガーイラスト、指示イラストがツールを使用して作成できる。
アパレルCADを使用し、理解し、ブラウスパターンを作成できる。

【科目の概要】

アパレルCAD(Computer Aided Design)とはコンピュータによる「パターン製作」などを行う機械、あるいはシステムのことを言い、時代に即した「アパレル生産」を極めるためには不可欠なものである。パタンナーはそのシステムを理解し、利用できる技術を身につけなければならない。アパレルCADのソフトを理解し、パターンを引き、それに伴う仕様書などの書類を作成するための利用手順を修得する。

【授業計画】75/コマ	前期	【授業計画】75/コマ	後期
1	就活用自己PR表作成		
2	ロゴマークを作成 (Illustrator応用)		
3	・ブラウス (CAD)		
4	ブラウス縫製仕様書作成 (ハンガーイラスト応用)		
5	ブラウスパターン作成		
6	工業用パターン作成		
7	製図 (表地・芯地)		
8	パターンチェック		
9	情報入力、地の目入力、コメント入力		
10	縫代付け、マーキング		
11	縫製指示書作成 (Illustrator応用)		
12			
13			
14			
15	√		
16	まとめ		

【成績評価方法】

提出課題(的確さ、完成度)70% 授業への取り組み態度30%
以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する

【教科書・参考書】

コンピュータ演習 * アパレルCAD *

【教材・教具】

プリント配布 メモリフラッシュ 筆記用具